

床走行式電動介護リフトの導入をしました。

令和6年度青森県障がい福祉分野のロボット等導入支援事業による補助金を利用し、令和6年12月12日に床走行式電動介護リフトの導入をしました。

導入製品：床走行式電動介護リフト KQ-787 2モーター

付属製品：スリングシートハイバックタイプ ハイバック R KZ-A71203 Mサイズ



介護職員の高齢化により利用者の移乗について肉体的負担が大きくなっていました。また、入所されている利用者のほとんどが自力で立ち上がることや移動することができないため、車椅子からベッド、ベッドから車椅子の移乗が職員の大きな負担となっているという課題から本製品を導入しました。

○製品の導入効果について

- ・利用職員18人中18人が作業時間が短縮できたとはいえないと回答しました。
- ・利用職員18人中18人が負担が軽減できたと回答しました。
- ・利用職員18人中18人が製品を導入して良かったと回答しました。

これらのことから機器を使用する分作業時間は増えてしまうものの、職員の肉体的、精神的負担を軽減することができたとと言えます。

時間効率については今後検討していきたいと思えます。